

夏季特別展

PRESS RELEASE 2025年5月

そらぞらのかなしん

砂で紡ぐたなかしんの物語



「海の砂には、山から運ばれてきた岩や砂、
海で育まれた貝殻や珊瑚のかけらなど、
まるで地球そのものが含まれているよう」
—たなかしん

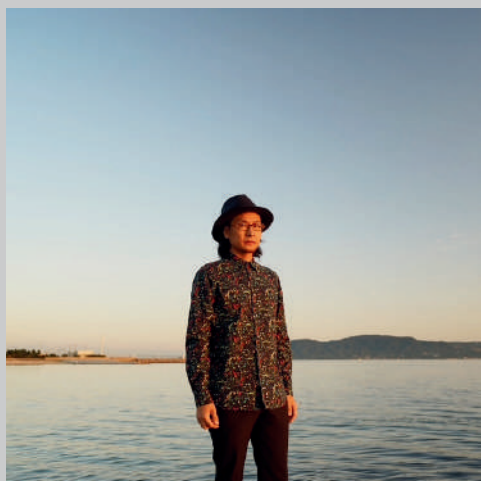
明石の海の砂を使い、やさしく幻想的な作品を生み出す画家・絵本作家 たなかしん。

幼い頃から画家になることに憧れ、20歳で画家としての道を歩み始めます。美しい風景を求めて旅を重ねる中で、旅路で出会った人の優しさや想いの記憶が作品の原点となりました。その後、海の砂を絵の下地に取り入れる手法で独特なマチエールを生み出し、やわらかくぬくもりに満ちた現在の画風へとたどり着きます。近年は、海外での展覧会や壁画制作、大作、立体造形の制作にも取り組んでおり、その才能は国内外で高く評価されています。

画家として活動する傍ら、絵本が「一枚の絵に込める想いを物語で伝える」表現方法であることに気づき、絵本作家としても活動を始めます。現在、大人から子どもまで、幅広い世代の心にそっと寄り添う数多くの絵本を発表しています。

本展では、絵本作家としての活動20周年を記念し、アトリエのある明石の地で初期から最新作までの絵本原画、絵画、立体作品を一堂に紹介する初の大規模展覧会を開催します。

会場では、絵本の読み聞かせや歌が流れる「えほんのへや」、映像制作や展示デザインを手がけるアートユニットplaplaxとのコラボによるインタラクティブ作品、触れて楽しめる作品、ゆっくりと絵本を読めるスペースに加え、来館者が制作に参加できる作品もご用意。おとなもこどもも、たなかしんの世界を体感できる展覧会です。



たなかしん

1979年大阪生まれ。画家、絵本作家。

アトリエのある明石の海砂を絵の下地に用いる独自の技法で、優しく幻想的な画風を生み出している。

画家としての活動の傍ら、2002年頃より絵本制作を開始し、2005年、台湾のGrimm Pressから『巧克力熊（くまさんのチョコ）』にて絵本作家デビュー。代表作は、『ねむねむごろん』『おたんじょうびふー』『だいじあなた』など。2019年には画集『REMEMBER』を刊行。海外での展覧会や壁画制作、舞台美術などを手がけ、活動は多岐にわたる。絵本『一富士茄子牛焦げルギー』で日本児童文学者協会新人賞を受賞。

プロローグ こころのめいろ

プラスとマイナスの感情を描く絵本
『ぼくとわたし』の原画を、
迷路の中で鑑賞



『ぼくとわたし』

第1章 こころのかげら

絵本作家デビュー前の一般流通されていない
「私家本」の原画を初公開

第2章 えほんのかげら

デビュー直後から最新作までの
絵本・小説の原画を展示



『うたえなくなったとりと
うたをたべたねこ』



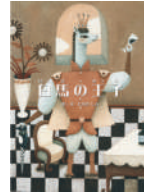
『いいいろふうせんや』



『PAF PAF DON DON』



『たまごのゆくえ』



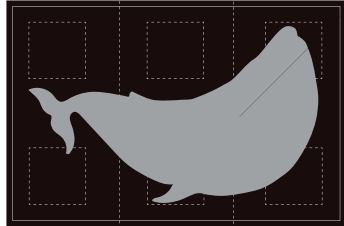
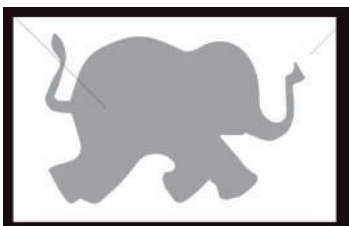
『白馬の王子』

第3章 そうぞうのかげら

会場内に作家のアトリエを再現。
大型作品を含む、画家たなかしんの
平面・立体作品を展示

第4章 みんなのかげら

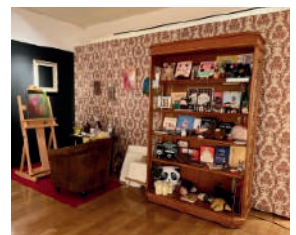
作家と来館者がともに作り上げる作品



※イメージ



〈ぬくもりの記憶〉



※アトリエ（イメージ）

作家が描いた下絵に来館者が思い思いに色をのせ、たなかしんが仕上げ
のライブペインティングを行います。

①未発表作品を含む100点以上の原画を展示

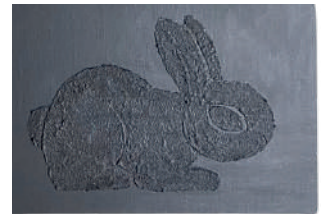


《そうぞうのかげら》

本展のメインビジュアル《そうぞうのかげら》をはじめとする未発表作品を含む100点超の作品を一堂に展示します。

②絵に触れて、砂のマチエール（絵肌）を体感

たなかしんの絵の特徴である砂のマチエール。
その質感に触れ、描かれている姿を想像しながら楽しむ作品をご用意。



③たなかしんの世界観に没入出来るしかけ

アートユニットplaplaXとのコラボによるインタラクティブ作品や、大きな絵本型スクリーンに投影される読み聞かせ画像などで、小さなこどもも楽しみながら、たなかしんのやさしい世界観を体感できます。



※イメージ

④フィンランドの壁画を再現



Heinous壁画写真

2019年にFinland のCafe Kailasにて、
たなかしんと白水麻耶子さんが、
共同で制作した壁画を再現し、展示します。

展覧会概要

PRESS RELEASE 2025年5月

1. 日 時 2025年7月19日（土）～9月7日（日）51日間
9：30～18：30（入館は18：00まで）
2. 休 館 日 会期中無休
3. 観 覧 料 大人 1,000円(800円)、大学・高校生 700円(560円)、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金
※65歳以上の方は半額
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ミライロID手帳提示の方と
介護者1名は半額
※シニアいきいきパスポート提示で無料
4. 会 場 明石市立文化博物館
5. 主 催 明石市立文化博物館
6. 企画協力 plaplaX、 アイデアルデザイン製作所
7. 協 力 あかし市民図書館、公益財団法人兵庫県園芸・公園協会、明石市立天文科学館、公益財
団法人明石文化国際創生財団、THE TANPENS、ピオレ明石、アスピア明石、ジュン
ク堂明石店
8. 後 援 明石市教育委員会

関連事業（観覧券が必要です）

1. 読み聞かせ&コンサート

- ☐ 日 時 7月19日(土)14：00～15：30
- ☐ 出演者 たなかしん
竹澤汀（シンガーソングライター）
- ☐ 対 象 どなたでも
- ☐ 参加費 無料
- ☐ 会 場 2階ギャラリー

2. ギャラリートーク

- ☐ 日 時 7月19日(土)
8月3日(日)
各日10：30～12：00
- ☐ 参加費 無料
- ☐ 会 場 2階ギャラリー

3. 画集や絵本の制作秘話を語る！

- ☐ 日 時 8月3日(日)13：30～15：00
- ☐ 講演者 たなかしん
大塚啓志郎(ライツ社代表取締役社長)
- ☐ 定 員 先着80名
- ☐ 対 象 大人向け
- ☐ 参加費 無料
- ☐ 会 場 2階大会議室

4. たなかしんさんと新聞紙で動物を作ろう

- ☐ 日 時 7月27日（日）
8月17日（日）
各日13：30～15：00
- ☐ 定 員 1回20名
- ☐ 対 象 こども向け
- ☐ 参加費 無料
- ☐ 会 場 2階会議室

5.「みんなのかけら」ライブペインティング

□日時 ①7月27日(日)

②8月24日(日)

各日10:30~11:30

□対象 どなたでも

□参加費 無料

□会場 1階特設展示スペース

①では、作品の下絵を描きます。

②では、作品を完成させます、

6.絵本ソムリエサンプルパパ×

理音(ハープ奏者)による音楽朗読会

□日時 8月16日(土)16:30~18:00(大人向け)

8月17日(日)10:30~12:00(こども向け)

□対象 どなたでも

□参加費 無料

□会場 2階ギャラリー

※各イベント終了後、サイン会を実施します。

申込方法

当館ホームページの申込フォームより申込

・1,2,5,6のイベントは申し込み不要、当日参加可。

・3,4のイベントは要事前申込(先着制)。

・申込は7月5日(土)10:00~(定員に達し次第締切)

※各イベントでは、手話通訳者・要約筆記者の派遣が可能です。

館外関連イベント

①明石公園パークギャラリーにてパネル展の開催

□日時 6月19日(木)~6月25日(水)10:00~17:00

□協力 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会

②ASPIA GALLERY STREETにてパネル展の開催

□日時 8月1日(金)~8月13日(水)10:00~20:00

□協力 公益財団法人明石文化国際創生財団

③明石市立天文科学館×あかし市民図書館×明石市立文化博物館コラボ企画

「星空の下のお話会」

□日時 8月2日(土)12:20~13:30

□協力 明石市立天文科学館、あかし市民図書館

④明石市立文化博物館×尼崎市総合文化センター×神戸ファッション美術館

×西宮市大谷記念美術館コラボ企画

今夏、絵本の展覧会を開催する4つの館が相互割引等で連携します。

①そうぞうのかげら



②REMEMBER



③動物と縁



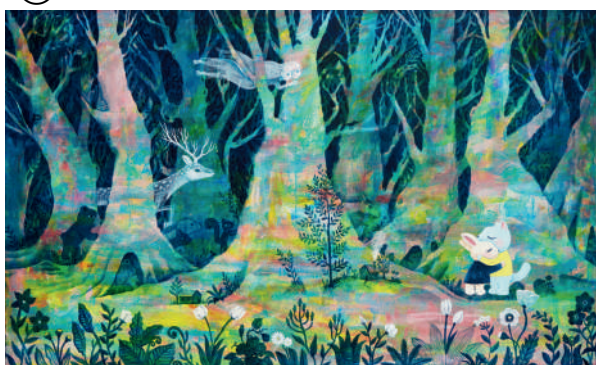
④祝福の旅



⑤ぬくもりの記憶



⑥forest



【絵本表紙】



⑦ねむねむごろん



⑧だいじなあなた



⑨げんきのないピエロのたからもの



⑩おたんじょうびふー

お問い合わせ先：明石市立文化博物館 企画事業課 北野・山口
〒673-0846 兵庫県明石市上ノ丸2丁目13番1号
TEL：078-918-5400 FAX：078-918-5409
Email：press@akashibunpaku.com